

令和元年度 自己点検自己評価集計結果

令和元年2月

項目	観 点	評 価								無回答	
		A		B		C		D		人数	%
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
I 教育 保育 の 理念	法人の理念、教育・保育理念を明文化しており法人と認定こども園の指名、役割を反映している。	14	29	29	59	3	6	0	0	3	6
	法人の理念及び教育・保育理念に基づく基本方針を明文化しており、その内容が適切である。	14	29	29	59	2	4	1	2	3	6
	理念や基本方針が職員に周知され、十分に理解されている。	7	14	31	63	8	16	0	0	3	6
	理念や基本方針が保護者や地域住民、関係機関などに周知されている。	8	16	28	57	9	18	1	2	3	6
	一人ひとりの子どもを尊重した教育・保育について共通理解がなされている。	8	16	30	61	7	14	0	0	4	8
	平均		21		60		12		1		6
II 子 ど も の 発 達 援 助	子どもの健康管理は、マニュアルや保育計画などで全職員が共通理解し、子どもの健康状態に応じて適切に実施している。	14	29	30	61	2	4	0	0	3	6
	食事を楽しむことができるよう適切な環境設定や工夫をしている。	13	27	33	67	1	2	0	0	2	4
	子どもの喫食状況を把握し、献立の作成・調理が十分工夫されている。	10	20	29	59	7	14	1	2	2	4
	健康診断・歯科検診の結果について、保護者や職員に伝達し教育・保育に十分反映させている。	17	35	28	57	2	4	0	0	2	4
	子ども一人ひとりを受容した活動や保育教諭の援助が行われている。	7	14	29	59	10	20	1	2	2	4
	障がいのある子に対する教育・保育環境、内容・方法が十分考慮されている。	2	4	19	39	19	39	6	12	3	6
	教育・保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、家庭及び地域の実態に即した教育・保育課程が編成されている。	7	14	34	69	3	6	0	0	5	10
	子どもや保護者の身体状況、生活状況を正確に把握しており、計画的にそれらの状況の把握、診断、評価をし教育・保育に反映させている。	8	16	30	61	7	14	1	2	3	6
	子ども一人ひとりに着目した教育・保育計画策定のための体制が確立し機能している。	7	14	27	55	12	24	1	2	2	4
	指導計画の実施状況の評価、計画の見直しに関する手順を定め、定期的に実施している。	9	18	32	65	4	8	0	0	4	8
	保育者の関わりや子どもの活動等について、理念や方針に即した方法が文書化され、それに基づいた教育・保育が実施されている。	9	18	33	67	3	6	0	0	4	8
	一人ひとりの子どもの発達状況、教育・保育目標、生活状況についての記録があり、子どもに関係する全職員に周知されている。	10	20	27	55	9	18	0	0	3	6
	子どもに関する記録管理について規程が定められ、適切に管理されている。	16	33	28	57	2	4	0	0	3	6
	一人ひとりの状況等に関する情報を職員間で共有しており、必要な時は、ケース会議を開催している。	12	24	29	59	5	10	0	0	3	6
	乳児保育のために適切な環境が整備され、保育の内容や方法が十分に配慮されている。	7	14	28	57	11	22	0	0	3	6
	3歳未満児の為に養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、教育・保育の内容・方法が配慮されている。	9	18	28	57	9	18	0	0	3	6
	3歳児以上児の為に養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、教育・保育の内容・方法が配慮されている。	10	20	27	55	6	12	0	0	6	12
	小学校との連携や就学を見通した計画があり、教育・保育の内容や方法、保護者との関わりが配慮されている。	12	24	29	59	1	2	0	0	7	14
	生活にふさわしい場所として、子どもが心地よく過ごすことのできる人的・物的環境が整備されている。	6	12	30	61	11	22	0	0	2	4
	子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	14	29	32	65	1	2	0	0	2	4
子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友達との協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	12	24	31	63	4	8	0	0	2	4	
子どもが主体的に身近な自然や社会と関われるような人的・物的環境が整備されている。	8	16	31	63	8	16	0	0	2	4	
子どもが豊かな言語環境に触れたり、様々な表現が自由にできる人的環境・物的環境が整備されている。	10	20	30	61	6	12	1	2	2	4	
平均		20		60		12		1		6	

項目	観 点	評 価									
		A		B		C		D		無回答	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
Ⅲ 保護者に対する支援	食を通して保護者が食育に関心を持てるような取り組みをしている。	13	27	23	47	10	20	0	0	3	6
	送迎の際の対話や連絡帳への記入など、日常的な情報交換に加え、別に機会を設けて相談や面談を行っている。	20	41	22	45	5	10	0	0	2	4
	子どもの発達や育児等について、懇談会等の話し合いの場や共通理解を得る為の機会を設けている。	13	27	26	53	7	14	1	2	2	4
	不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見や虐待の予防に努めている。	13	27	34	69	0	0	0	0	2	4
	地域との交流を広げるため、地域への働きかけを行っている。	11	22	26	53	6	12	2	4	4	8
	地域の福祉、子育てニーズを適切に把握している。	7	14	29	59	7	14	2	4	4	8
	地域のニーズに基づく事業・活動を行っている。	7	14	27	55	9	18	2	4	4	8
	関係機関との連携が適切に行われている。	10	20	31	63	5	10	0	0	3	6
	保護者・地域に認定こども園及び教育・保育サービスについての説明を行っている。	10	20	31	63	5	10	0	0	3	6
	平均		24		56		12		2		6
Ⅳ 保育を支える組織的基盤	事故、感染症発生時などにおける安全確保のための体制が整備され、機能している。	18	37	25	51	3	6	1	2	2	4
	災害（火災、地震、台風、大水、大雪など）時の子どもの安全確保のための取り組みを日頃から行っている。	29	59	17	35	0	0	1	2	2	4
	子どもの安全を脅かすリスクに対する対策が実行されている。	10	20	34	69	3	6	0	0	2	4
	アレルギーの慢性疾患を持つ子どもの情報を共有し、保護者と連携し適切に対応している。	23	47	23	47	1	2	0	0	2	4
	調理場、手洗い、トイレ、水回りなどの衛生管理が適切に実施されている。	13	27	29	59	5	10	0	0	2	4
	教育・保育の質を高めるために研修計画や、人事考課が適切になされ、職員の教育・研修体制が整っている。	12	24	30	61	3	6	1	2	3	6
	職員の就業状況を適切に把握し、健康の維持や福利厚生に取り組んでいる。	9	18	22	45	11	22	4	8	3	6
	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	8	16	31	63	6	12	1	2	3	6
	子ども・保護者の個人情報保護に関する規定・マニュアル等を整備している。	12	24	33	67	1	2	0	0	3	6
	苦情解決の仕組みが確立され、十分に周知機能している。	7	14	30	61	9	19	0	0	3	6
	保護者や地域からの意見等に対して迅速に対応している。	11	22	29	59	4	8	0	0	5	10
	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	9	18	30	61	6	12	0	0	4	8
	経営状況を分析し、改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	8	16	28	57	5	10	1	2	7	14
外部監査を実施し、その結果に基づいた経営改善を実施している。	11	22	28	57	1	2	2	4	7	14	
	平均		26		57		8		2		7

|

|

|

|